

## 当院の新型コロナウイルス感染拡大防止対策について No.2

新型コロナウイルスの感染拡大で、不安な生活を送られている方も多いと思います。東京を中心に感染拡大が続いているようですが、いつ豊田市もこのような状態になるかわかりません。それに備えて Doctor、スタッフ、患者さん、だれもが感染している可能性を考えながら、できる限りのことをする必要があります。3密（密閉、密集、密接）を避けることが重要と言われており、院内、医療従事者における当院の新型コロナウイルスに対する取り組みをお知らせします。

1. Doctor、スタッフとも始業前に検温をしています。万一 Doctor に熱がある場合は、診療を休診させて頂くことになります。念のため長めに休診することもありますので、ご理解の程お願い致します。
2. 患者様および診療室内に入られる保護者の方には検温させて頂き、発熱症状がある場合は入室をお断りさせて頂きます。また、事前に熱がある、風邪症状がある、においや味を感じない場合は絶対に来院をお控え頂くようお願い申し上げます。
3. 来院する患者さんの数を制限させて頂いたうえ、時間ごとの患者さんの数を調整させて頂いております。また、診療室では患者さんごとの距離を離して診療するようにしています。そのため、時間通りに来院して頂き、遅刻をしたり、極端に早めに来院することがないようにお願い致します。また、待合室が密集する可能性がありますので、できる限り治療のないご兄弟と一緒にの来院はお控えください。
4. 特に緊急性がないような処置の場合、予約の間隔を通常より長くなるよう、調整させて頂いております。特に経過観察の患者さんや、治療が終了し、リテーナーになっている患者さんは、問題がなければ間隔を開けて頂いても大丈夫です。もちろん問題があれば対応させて頂きます。
5. 患者さんの院内での滞在時間を短くなるようにしていきます。今まで矯正治療以外に、患者さんを虫歯にしたいくないという思いから、歯科衛生士により、染め出しをしたり、歯面研磨をしたりすることで、歯の衛生管理を重点的に行ってききましたが、最低限に留めさせて頂きます。そのためご家庭での歯磨きをしっかりとるようにしてください。
6. 新鮮な空気を取り入れるため、診療室側の非常ドア、玄関および外に通じる非常用ドアを開放しています。そのため夏は暑く、冬は寒くなることがありますので、調整できる服装で来院をお願いします。
7. 初診および診断は、Doctor、スタッフから患者さんへの説明や患者さんとのコミュニケーションの場となります。当院ではカウンセリングルームがありますが、密を避けるため広い診療室内で行っています。その際、飛沫感染防止のパーテーションを設置しています。パーテーションは受付にも設置しております。
8. Doctor およびスタッフは、マスクの他に保護メガネ、フェイスシールドをするようにしています。当院は矯正歯科専門の歯科医院ですので、歯を切削することはなく、一般歯科に比べ飛沫が飛散することはほとんどありません。しかしながら装置の調整や歯面を綺麗にするため、まれに切削具や超音波洗浄で水を使用することがあります。Doctor やスタッフが感染しないように注意を払うことが、患者さんへ感染させないことにもなると思います。
9. 待合室側の外に通じる非常用ドアは荒天時以外、当面の間、常に解放しておきます。当院はビルの6階にあり、通常エレベーターで6階まで来院して頂きます。他の階からもエレベーターを使用されることがあるため、エレベーターでの密集を避けたいと思う方もおられると思います。1階エレベーター左側の非常用ドアを出ると非常用階段がありますので、エレベーターの使用を避けたい方は、たいへんお手数ですが非常階段から6階までお越し頂くようお願い致します。

新型コロナウイルスの影響は長期間、年単位になる可能性もあります。不安な状況の中、当院としてもできる限りの対応をしていきますので、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。

こんどう矯正歯科 院長 近藤憲史